

日本海洋学会幹事会 2018 年 7 月 25 日

日本海洋学会 2018 年度第 2 回幹事会議事録

日時：2018 年 7 月 25 日（水）13：30～17：47

場所：東京大学本郷キャンパス理学部 1 号館 807A 号室

出席者：日比谷会長、神田副会長、安藤、市川、伊藤、岡、小椋、川合、斎藤、東塚、安田、安中、山田、事務局（毎日学術フォーラム 平坂）

議題

1. 議事録（案）承認（山田幹事）

2018 年度第 1 回幹事会議事録（案）、2018 年度春季評議員会議事録（案）、2018 年度通常総会議事録（案）について確認し、一部修正の上、承認された。

2. 審議事項

(1) 入退会について（東塚幹事）

2018 年 3 月～4 月の退会者（19 名）と入会者（15 名）を承認した。2018 年 4 月末の会員数は、1,540 名。

(2) シンポジウムの後援・協賛等について（東塚幹事）

後援・協賛等について 1 件の依頼があり、承認された。

(3) 募集・推薦等の依頼について（東塚幹事）

公募・推薦について 8 件、シンポジウム・講演等について 5 件、その他 3 件の依頼があり、承認された。

(4) 会計の決算方法の変更について（齊藤幹事）

会計の決算方法として、2019 年度決算報告から、「毎年 3 月に前納される次年度会費は、次年度の前受け金とする」ことについて次回評議員会および来年度総会に諮りたい旨提案され、承認された。

(5) 秋季要旨集原稿（2018 年度各賞受賞者）について（山田幹事）

2018 年度各賞受賞者リストについて、今後は秋季大会の要旨集に掲載することとなった。

(6) 日本技術士会修習技術者研修会・修習技術者発表研究会への講師派遣について（小椋幹事）

日本技術士会水産部会から事務局宛に正式に依頼書を送付いただき、その後審議することとなった。

(7) 2018 年度青い海助成事業審査について（小椋幹事）

2018 年度青い海助成事業として申請のあった“ワークショップ「海洋酸性化問題と二酸化炭素回収貯留（CCS）技術」の開催”に関し、海洋環境問題委員会の審査結果について、承認された。

(8) 海洋観測ガイドライン広報と 2019 年度予算について (小笠幹事)

環境省や業界団体 (アセス協議会) 等への広報のため、会長名義の推薦文を发出することについて、承認された。また、JOS NL に記事を投稿することとなった。また、来年度以降の海洋観測ガイドライン編集作業費用の計上について提案され、まずは来年度費用の削減について検討することとなった。

(9) その他

・男女共同参画について (安中幹事)

男女共同参画学協会連絡会の分担金 (年会費) について、1 万円から 1 万 5 千円に変更される件について提案され、海洋学会として承諾した。

3. 報告事項

(1) 会長

- ・三賞選考委員として、蒲生俊敬会員に委嘱を行い、受諾いただいた (5 月末)。
- ・論文賞選考委員として、田所和明会員に委嘱を行い、受諾いただいた (5 月末)。
- ・国際共同利用・共同研究拠点認定の推薦書 4 件 (名古屋大学宇宙地球環境研究所、京都大学化学研究所、京都大学生態学研究センター、愛媛大学沿岸環境科学研究センター) について作成し申請した。
- ・JpGU で光易恒名誉会員が JpGU フェローに選出された。
- ・水産・海洋科学研究連絡協議会に所属する 17 学会共同で、「白鳳丸の存続・代船に関する要望書」を提出した (6 月初旬)。
- ・JO 編集委員長の交代候補について打診中。
- ・6 月 15 日付けで地学オリンピック日本委員会より「第 11 回日本地学オリンピック予選・本選 問題作成の依頼」を受け、海洋分野の問題作成者 1 名を推薦した。
- ・ブレイクスルー研究会のクラウドファンディングが目標額の 100 万円を超えた。150 万円を目指すにあたって、7 月 7 日に会長がインタビューを受け、academic Journal に 7 月 24 日に掲載された。
- ・平成 31 年度文部科学大臣表彰について、会長・副会長・庶務幹事にて議論し、科学技術賞、若手科学者賞にそれぞれ会員 1 名を推薦することとなった。

(2) 副会長

- ・若手集会助成で採択された 2 件について、各 15 万円ずつ配分することとし、今後通知と配分を実施する予定であることが報告された。
- ・2018 年度秋季大会中に開催する就職支援に関して、前回は幹事会で実施したが、今回は実行委員会で開催することとなったことが報告された。

(3) 庶務 (岡幹事)

学会関連のメーリングリストについて、広報委員会が HP の維持管理のために契約しているさくらインターネットの ML (無料) の使用について、各委員会・研究会に打診し、希望のあった教育問題研究会について、移行したことが報告された。

(4) 研究発表 (山田幹事)

2018 年度春季大会（JpGU2018 内で開催）が無事終了した件、今後の予定（2018 年度秋季大会の準備状況、2019～2021 年度春季大会の日程・会場、2019 年度および 2020 年度秋季大会の準備状況）について報告があった。

(5) 選挙（安田幹事）

2018 年度選挙の予定について報告があった。

(6) 編集

1) JO（日比谷会長）

①JO の発行状況（Vol.72（1）～Vol.74（3））、②JO 投稿・受理状況、③2017 年のインパクトファクター（1.746 に上昇）、④編集速度、⑤転載申請について報告があった。

2) 海の研究（市川編集委員長）

①前回幹事会以降の出版状況（第 27 巻第 4 号）、②2018 年 7 月以降の出版計画、③投稿論文状況、④転載許諾申請、⑤J-STAGE での論文公開、⑥その他（編集委員 1 名の交代について編集委員会にて審議中である件）について報告があった。

3) ニュースレター（安藤編集委員長）

①JOS ニュースレター発行状況（vol.8(2)のゲラ確認中）、②気象学会とのバーター記事（天気）について会長名で 11 月号（海の研究 No.3 に掲載予定（7 月 31 日投稿〆切）であること、③JOS ニュースレター発行準備状況（vol.8(1)）以前の著作権について検討していくことについて報告があった。

(7) 広報委員会（小笠幹事）

パンフレットの更新について、お盆明けくらいに完成予定であることが報告された。出前授業の実施状況について、今年度は 3 件くらい行われていること、秋季大会において、講師の情報交換会を実施することを検討していることが報告された。

(8) 海洋環境委員会（小笠幹事）

青い海助成基金の需要や要望に関するアンケートの準備中であることが報告された。

(9) 海洋環境問題研究会（小笠幹事）

秋季大会の最終日（9 月 29 日（土））にシンポジウムを開催予定であることが報告された。また、2018 年度春季大会会期中に 2017 年度の総会を実施した件、2018 年度秋季大会会期中に 2018 年度の総会を実施予定であることが報告された。このほか、西日本豪雨を受け、情報収集を実施している旨が報告された。

(10) 教育問題研究会（伊藤幹事）

7 件の活動報告があった。

(11) ブレークスルー研究会（岡幹事）

9 月 15 日から 17 日に予定している乗船研修の費用を賄うためのクラウドファンディングについて、進捗状況の報告があった。金銭の取り扱い、今後の事業の継続性、また研

究会としての方向性に関し、報告いただきたい旨を伝えることとなった。

(1 2) 海洋生物学研究会 (齊藤幹事)

今年度も 2019 年 3 月 23~24 日に東京海洋大学にて、シンポジウムを開催予定であることが報告された。

(1 3) 日本地球惑星科学連合 (川合幹事)

JpGU 2018 年大会について、2019 年度以降の検討課題について、大気水圏化学セクション関係について報告があった。また、2018 年大会については、アンケートを実施し、JOS NL に報告を投稿済みであることが報告された。JpGU 2019 年大会について、大会実行委員会は去年と同様とすることとなった。

(1 4) 日本科学振興財団 (日比谷会長)

船舶利用 (練習船、研究船) の供用化に関して、ポータルサイトをまとめており、日本海洋学会 HP とのリンクについて申請される可能性があることについて、報告された。

(1 5) 水産・海洋科学研究連絡協議会 (伊藤幹事)

平成 30 年第 1 回水産・海洋科学研究連絡協議会 (5 月 28 日開催) について報告があった。

(1 6) 「一家に一枚」ポスター企画 (伊藤幹事)

経過報告 (7 月 13 日に一次審査通過、7 月 27 日に二次審査用資料提出) と今後の予定について報告があった。

(1 7) その他

・JOS NL の投稿規定について (安藤編集委員長)

JOS NL の投稿規定について、Web に掲載予定であることが報告された。

4. その他

・市川幹事より、最近、様々な組織で EU での個人情報取扱規則の強化に対応する動きがあるが、学会にも外国会員がおり、何らかの対応が必用ではないか、との意見があった。会長から、本件は JpGU でも議論されており、市川幹事が関連情報を収集して、幹事会に報告するようとの依頼があった。

以上

次回幹事会

日時：9 月 25 日 (火)

場所：未定